

第 3 号議案 平成28年度 特別養護老人ホーム寿海荘事業実績・決算報告について

平成 28 年 度 寿 海 荘 事 業 実 績 報 告 書

祥寿園の基本方針である「利用者の安心・安全・快適な生活環境づくり」を目標に、利用者が寿海荘で安心して心安らかに生活できる施設となるよう、目配り気配り、思いやりを徹底させたサービスを提供しました。

サービスの提供にあたっては、平成25年度から取り組んでいるオムツゼロと認知症対策の向上を目指した「科学的介護」の研修会に継続的に参加し、介護技術の向上に努め、オムツ利用率も改善されてきました。

また、機能訓練を充実させるため、下関リハビリテーション病院から理学療法士の派遣を受けると共に、「身体拘束ゼロ」、「褥瘡ゼロ対策」を目指して、内外の研修会へ参加させ、職員の資質の向上に努めてきました。

短期入所においては、地域福祉の拠点施設として在宅支援を推進してまいりました。併せて実習生の受入れ等、福祉マンパワーの育成にも力を注いでまいりました。その他、地域高齢者の方の介護計画や介護保険利用のための相談・調整を主眼とする居宅介護支援事業も積極的に行ってまいりました。

寿海荘職員配置状況

H29. 3. 31現在

職種	区分	正規職員(嘱託含む)			パート職員			合 計			備 考
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	
事務職	施設長	1		1				1		1	施設ケアマネ兼務
	事務主任	1		1				1		1	
	事務員		3	3		1			4	4	
	生活相談員	2		2				2		2	
	居宅介護支援専門員		2	2					2	2	
小 計		4	5	9	0	1	0	4	6	10	
介護職	介護長		1	1					1	1	内 介護福祉士 36名(正規30名、パート6名)
	介護主任・副主任	6	2	8				6	2	8	
	介護員	13	22	35		11	11	13	33	46	
小 計		19	25	44	0	11	11	19	36	55	
看護職	副看護師長		1	1					1	1	
	看護主任		1	1					1	1	
	看護職員		2	2		3	3		5	5	
	機能訓練指導員	1		1				1		1	
	歯科衛生士					1	1		1	1	
小 計		1	4	5	0	4	4	1	8	9	
厨房	管理栄養士		1	1					1	1	栄養士・調理員 — 外部委託(8名)
小 計		0	1	1	0	0	0	0	1	1	
その他	介助員	1		1				1		1	トライアル障害者雇用
	介護補助員					2	2		2	2	
小 計		1	0	1	0	2	2	1	2	3	
合 計		25	35	60	0	18	18	25	53	78	

具体的な利用状況については、次のとおり報告いたします。

## 1. 利用状況

### (ア) 施設

#### <年度別入退所者の状況>

(単位 人)

年		平成12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
度	区分																	
	入所者数	24	26	31	19	21	35	28	27	20	33	26	29	32	32	33	42	43
	退所者数	22	26	31	19	23	36	27	28	20	32	29	27	34	29	35	42	41
内訳	死亡	10	20	24	13	13	27	23	14	14	14	17	14	20	17	14	25	21
	入院	12	4	7	5	9	4	3	14	5	18	11	11	14	12	20	17	20
	他施設	0	1	0	0	1	5	1	0	1	0	1	2	0	0	1	0	0
	在宅	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

#### <月別利用状況>

H28年度

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	参考(27年度)
別	項目														
	入所者数	3	4	4	2	4	4	5	3	4	3	5	2	43	42
	退所者数	4	3	3	2	5	5	3	2	6	5	2	1	41	42
内訳	死亡	3	1	1	0	2	3	2	1	3	3	1	1	21	25
	入院	1	2	2	2	3	2	1	1	3	2	1	0	20	17
	他施設・在宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延入所者数	3,315	3,468	3,414	3,605	3,574	3,445	3,568	3,472	3,586	3,597	3,269	3,696	42,009	42,273
入院	実人員	12	11	9	8	9	6	8	10	9	7	3	3	95	92
	延人員	222	245	170	127	166	128	143	143	124	110	59	43	1,680	1,507
	外泊延日数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	入所前空白日数	93	38	46	19	11	57	40	15	41	44	60	12	476	506
	満床時延床数	3,630	3,751	3,630	3,751	3,751	3,630	3,751	3,630	3,751	3,751	3,388	3,751	44,165	44,286
	利用率(%)	91.3%	92.5%	94.0%	96.1%	95.3%	94.9%	95.1%	95.6%	95.6%	95.9%	96.5%	98.5%	95.1%	95.5%

<利用者平均在所年数>

H29.3月末現在

在所年数	1ヶ月未満	1~3ヶ月未満	3~6ヶ月未満	6~1年未満	1~2年未満	2~3年未満	3~4年未満	4年以上	計
利用者数	2	7	11	15	28	18	13	27	121
比率 (%)	1.6	5.8	9.0	12.4	23.2	14.9	10.8	22.3	100

3月時の平均在所年数 3年2ヶ月

<要介護度別利用者数>

H29.3月末現在

要介護度	申請中	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	備考
計	0	0	3	22	54	42	121	平均介護度 4.12
比率 (%)	0.0	0.0	2.5	18.2	44.6	34.7	100.0	

<待機者情報(3月末時点)>

	申込待機者人数
男	68
女	130
計	198

<男女別年齢構成>

H29.3月末現在

年齢	~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	計
男	1	0	3	5	7	5	2	0	0	23
女	0	1	4	7	13	29	29	12	3	98
計	1	1	7	12	20	34	31	12	3	121
比率 (%)	0.8	0.8	5.8	9.9	16.6	28.1	25.6	9.9	2.5	100

<男女別・年次別平均年齢>

H29.3月末現在

年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
男	80.8	81.2	80.8	78.3	78.7	78.1	79.5	79.0	80.1	80.2	80.4
女	87.6	87.9	87.7	87.1	86.8	87.0	87.6	87.5	87.6	87.8	88.1
計	86.4	86.8	86.6	85.6	85.1	85.4	86.1	84.5	86.2	86.5	86.7

(イ)ショートステイ

<短期入所年次別利用状況>

年度	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
区分														
延利用人員	1,675	1,786	1,792	1,679	1,660	1,746	1,970	2,549	4,086	4,099	3,726	3,937	4,169	4,012
1日平均	4.6	4.9	4.9	4.6	4.5	4.8	5.4	7.0	11.2	11.2	10.2	10.8	11.4	11.0
利用率(%)	91.5	97.9	98.2	76.7	75.6	79.8	90.0	88.8	79.7	80.2	72.9	77.0	81.3	78.5

(6床)

(10月10床～)(4月14床～)

<月別利用状況>

H28年度

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考
区分														
利用者数	15	18	17	18	19	19	19	19	20	22	20	21	227	1人1回当り 利用日数17.7日
延利用者	297	341	329	331	363	356	318	311	348	342	312	364	4,012	
満床時延数	420	434	420	434	434	420	434	420	434	434	392	434	5,110	
1日当り人数	9.9	11	11	10.7	11.7	11.9	10.3	10.4	11.2	11.0	11.1	11.7	11.0	
利用率(%)	70.7	78.6	78.3	76.3	83.6	84.8	73.3	74.0	80.2	78.8	79.6	83.9	78.5	

<要介護度別利用状況>

H29.3月分

要介護度	要支援	1	2	3	4	5	計	備考
利用者数	0	23	39	145	126	31	364	平均介護度 3.3
比率(%)	0.0	6.3	10.7	39.8	34.6	8.5	100.0	

## 2. 行事实施状況

「ふれあい夏祭り」をはじめ、「敬老会」「クリスマス茶話会」等を毎年の恒例行事として行っており、利用者の方々に大変喜んでいただきました。

その他にも、季節感を味わって頂けるよう、春には花見・園芸センター行楽、夏はそうめん流し、秋には祥寿園の秋祭り、冬には餅つきをはじめ、正月のお屠蘇やひな祭り茶話会等の諸行事を実施して、施設での生活に潤いと生きがいを感じていただけるよう取り組みました。また、出来るだけ外出の機会を増やし、気分転換を図れるよう多くの方に参加して頂きました。利用者の方々にとって、小さな園児さんの訪問は大変喜ばれます。重度化が進み、外出もままならない利用者のために、今年度も年に何度か来ていただき、日常生活に刺激を与えていただきました。今後も園児の訪問を、積極的に歓迎推進していきたいと思っております。

### 主要行事实施状況

月別	行事名	場所	参加人員	備考	月別	行事名	場所	参加人員	備考
4月	桜花見	戦場ヶ原公園	51	OBボラ、家族	9月	敬老会舞踊訪問	集会所	110	扇秀会
	花祭り	集会所	35	ビハーラ		彼岸供養	敬寿堂	3	西響寺
	カラオケ訪問	集会所	50	竜円カラオケ同好会		買物ツアー	ゆめシティー	4	
	買物デー	ゆめシティー	5			外食デー	たかせ	4	
	外食デー	カモンワーフ	4			10月	豊閑演芸大会	菊川アブニール	11
5月	園芸センター行楽	安岡	28	OBボラ、家族	仏教講話		集会所	35	ビハーラ
	たこ焼き会	渡り廊下	60		小波保育園訪問		中庭	60	
	公園外出	園芸センター	16		武久ふれあい秋祭り		玄関前、集会所	70	地域交流
	買物デー	ゆめシティー	5		水族館行楽		海響館	22	
	外食デー	綾羅木からと屋	5		買物ツアー		ゆめシティー	4	
6月	舞踊訪問	集会所	40	なかよし会	外食デー		ゆめシティー	5	
	梅光花の日訪問	集会所	30		11月	梅光生収穫祭訪問	集会所	40	
	水族館行楽	海響館	10			買物ツアー	ゆめシティー	4	
	仏教講話	集会所	35	ビハーラ		外食デー	ゆめシティー	4	
	買物ツアー	ゆめシティー	4		12月	小波保育園訪問	集会所	40	
	外食デー	カモンワーフ	4			クリスマス会	各ユニット	90	
7月	七夕飾り付け	一階渡り廊下	35	小波保育園児		仏教講話	集会所	35	ビハーラ
	ソフトクリーム会	渡り廊下	65			餅つき大会	集会所	25	
	水族館行楽	海響館	8		1月	元旦行事	館内	121	
	買物ツアー	ゆめシティー	4			勝山保育園訪問	集会所	50	
	外食デー	ゆめシティー	5		2月	節分豆まき	館内	中止	小波保育園児
8月	ふれあい夏祭り	中庭	105	地域交流		仏教講話	集会所	中止	ビハーラ
	そうめん流し	一階渡り廊下	55		3月	ひな祭り茶話会	集会所	78	
	盆供養	敬寿堂	3	西響寺		彼岸供養	敬寿堂	3	
	避難訓練	本館	40	夜間想定		ホットケーキ会	食堂	50	
	かき氷会	一階渡り廊下	55			避難訓練	別館	40	昼間想定
	買物ツアー	ゆめシティー	4			不在者投票	会議室	29	下関市長選
	外食デー	武久ガスト	4						
							(合計)	1,702	27年度 1,612名

### 3. サークル活動

生きがい対策、生活リハビリの一環として、ボランティアのご協力をいただき、下記のサークル活動に積極的に参加をして、心のリフレッシュを図りました。

サークル名	平均参加人員			指導者	職員	開催状況	備考
	男	女	計				
大正琴	5	30	35	長岡清子他	リハ担当者ほか	月1回	
習字	5	25	30	川尻和子・浜口美恵子	リハ担当者ほか	月1回	
生花	1	9	10	なし	介護長・介護職員ほか	月1回	
筋トレ教室	5	20	25	いくの治療院	リハ担当者ほか	週1回	

### 4. 災害防止対策

寿海荘の利用者の要介護度は平均で4を超え、年々重度の方が増えているため、火災や災害等の際に自力避難が困難です。このため、定期的に防災設備や電気設備の点検を実施するとともに、年2回総合避難訓練を行い、夏には夜間を想定した訓練として実施し、春には昼間を想定した訓練を実施いたしました。

また、非常食での調理研修を実施する等、日頃から職員の防災意識の向上や非常時の連絡網の整備等、防火防災の意識の高揚に努めています。

### 5. 職員の資質及び処遇技術の向上

介護の仕事は、職員の質がサービスの質を決定するといわれるように、資質の向上が常に求められています。人材の育成は、施設の重要な要素の一つであるため、職場内研修はもとより、外部への研修にも積極的に参加をすすめ、専門的知識や技術の向上に努めてきました。

特に、水分補給、オムツはずし等の科学的介護を継続的に取組み、平成25年度から開始してから、少しずつ成果が上がってきております。

### 6. 職員の健康管理と職員間のチームワークの強化

施設は心身に障害のある高齢者をケアするため、職員も健康でなければ長く働くことはできません。このため、年2回健康診断を実施し、希望者には山口県健康福祉財団等が行う成人病予防検診等、人間ドックも利用していただきました。又、毎月衛生委員会を実施し、職場の環境改善や腰痛等の対策について産業医より説明を受けたり、インフルエンザ等の予防接種も実施して健康管理に努めました。

また、今年度も職員の健康維持を目的に治療院の先生に来て頂き、無料マッサージ(マッサージ、針灸、ストレッチ)を実施しております。

## 7. 地域交流と人材育成

地域福祉の拠点施設として、「地域介護教室」や「らく楽体操」を開催し、武久・垢田地区を中心とする地域の方々に積極的に施設をご利用いただきました。さらに、施設の基本方針である人材育成についても、高校生や介護専門学校等の実習生を積極的に受け入れるとともに、ヘルパー養成等や体験実習の受け入れも、下記のとおり積極的に実施いたしました。

その他、地域の多くの方々がボランティアとして当施設を訪れ、利用者の方々と触れあい、励ましていただきました。

また、今年度も、祥寿園のみで「ふれあい秋祭り」を行い、ふぐ鍋・やきそば・餅まき等賑わいを見せ、地域の方から好評を得ました。

### <実習状況>

実習団体名	実施日数(延数)	実習者数(人)
下関福祉専門学校 1・2年生実習	45	4
早鞆高等学校介護体験実習	6	3
東亜大学介護体験実習	5	1
下関短期大学栄養学科実習	10	1
計	66	9

### <ボランティア活動状況>

協力団体名	実施回数	1回当たり 訪問人数	協力団体名	実施回数	1回当たり 訪問人数
社協ボラ	月 2	2	ビハーラ	年 7	12
南風美容室	月 1	3	職員OB会	年 5	3
理美容組合	月 1	5	民謡・舞踊等慰問グループ	年 5	6
大正琴講師	月 1	2	梅光学院高校	年 2	20
習字	月 1	2	小波保育園児	年 4	20
若葉の会(NTT OB)	月 1	10	勝山保育園児	年 1	40

## 8. 設備、整備状況

築40年を経過し、施設の老朽箇所が発生している。

経年劣化による、居室エアコンの改修、給湯ポンプの移設調整、厨房機器(配膳車・食器洗浄機)の更新などを実施しました。

## 9. 利用料減免制度実施状況

(単位 円) 平成29年3月31日現在

対象者	件数	減免した額	市からの助成額
寿海荘	60	386,669	H 28 年度 0 円
ショートステイ	1	5,700	
デイサービス	1	963	
計	62	393,332	

## 10. 居宅月別利用状況

(単位 件)

別区分	月	年度	月												計
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
訪問件数	27	138	138	105	152	97	130	128	100	135	134	118	121	1,496	
	28	131	145	143	143	151	151	161	174	150	164	169	165	1,847	
介護度調査	27	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	2	0	6	
	28	3	0	0	1	0	0	2	1	0	1	1	0	9	
相談件数(再)	27	138	137	105	152	97	130	127	99	134	134	116	121	1,490	
	28	128	145	143	142	151	151	159	173	150	163	168	165	1,838	

請求人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護給付	53	56	59	57	54	56	55	61	59	61	63	66	700
予防給付	18	19	21	22	26	25	25	24	24	23	21	21	269

## 11. ヒヤリハット(事故)報告

高齢者の施設で発生する事故は、次ページに記載しておりますとおり大別されますが、特に「転落・転倒」「皮膚剥離」「内出血」の全体に占める割合は82%となっています。ベッドや車いすからの転落や歩行中の転倒は骨折等に至る危険もあり、又、誤嚥等は命にかかわる重大な事故となる可能性もあるため、利用者の安全確保の観点から、毎朝の朝礼をはじめ研修やリスクマネジメント委員会等で、事あるごとに注意を喚起し、速やかに家族に連絡・報告をしています。



## (1) 事例

事例	転倒	転落	皮膚剥離	内出血	擦過傷	誤薬	誤嚥	離荘	骨折	その他	計	備考
件数	27	26	62	253	21	8	3	1	8	36	445	ずり落ちは転落に含む
比率(%)	6.1	5.8	13.9	56.9	4.7	1.8	0.7	0.2	1.8	8.1	100.0	

## (2) 発生時間

時間帯	6~10	10~12	12~14	14~16	16~21	21~6	不明	計
転倒	4	3	1	2	13	4	0	27
転落	6	2	3	5	8	2	0	26
皮膚剥離	19	12	6	9	8	8	0	62
内出血	57	49	24	45	46	32	0	253
擦過傷	3	8	0	9	0	1	0	21
誤薬	2	0	1	1	3	1	0	8
誤嚥	2	0	0	0	1	0	0	3
離荘	0	0	0	0	1	0	0	1
骨折	1	2	0	2	1	2	0	8
その他	7	6	6	8	7	2	0	36
事故合計	101	82	41	81	88	52	0	445

## (3) 発生場所

内容	場所									計	(参考)27年度	
	居室	フロア・兼母室・プレイルーム	トイレ	廊下	入浴場	食堂	施設外	その他				
転倒	13	8	4	1	1	0	0	0	27	転倒・転落	74	
転落	17	6	1	1	0	1	0	0	26			
皮膚剥離	41	4	1	1	15	0	0	0	62	皮膚剥離	58	
内出血	159	22	5	0	67	0	0	0	253	内出血	155	
擦過傷	10	2	0	0	9	0	0	0	21	傷	55	
誤薬	1	6	0	0	0	0	0	1	8	与薬ミス	14	
誤嚥	1	2	0	0	0	0	0	0	3	誤嚥・異食	4	
離荘	0	1	0	0	0	0	0	0	1	徘徊・離荘	10	
骨折	7	0	1	0	0	0	0	0	8	骨折	3	
その他	19	9	0	0	6	0	0	2	36	その他	29	
計	268	60	12	3	98	1	0	3	445	計	402	
(参考)27年度	226	62	24	13	58	8	3	8	402			

## 12. 苦情解決

今年度も下記のとおり、上期・下期合わせてご家族から4件の苦情が寄せられました。年1回開催している「祥寿園苦情解決第三者委員会」にご報告し、指導並びに助言をいただきました。

今後とも一層気を引き締めて、職員一同「安心・安全・快適な施設づくりに努めてまいります。

苦情件数	上 期	下 期	合 計
本人からの苦情	0	0	0
家族等からの苦情	2	2	4
その他からの苦情	0	0	0
合 計	2	2	4

## 13. 利用者の健康管理

利用者の健康管理については、定期的な健康診断を年2回実施しました。また、嘱託医として心療内科の橋本先生に毎月2回寿海荘を訪問していただき、認知症及び精神科の診療をお願いいたしました。その他にも伊藤眼科の先生による訪問診療や協力病院である武久病院の歯科の先生による診療及び口腔ケアの指導を受けるとともに、当施設職員の歯科衛生士による口腔ケアの充実を図りました。

今年度も、感染症対策として予防接種を職員及び利用者の方に実施する一方、うがい・手洗い、水分補給や室内換気等を励行し、ご家族にも協力をいただきましたが、施設内でインフルエンザの発生がありました。

### <利用者受診状況>

区分 \ 月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備 考
嘱託医回診延人数	220	228	228	232	228	287	227	232	283	180	237	303	2,885	
静養室利用延人数	0	20	0	15	15	0	0	4	18	0	0	2	74	

<利用者通院・受診状況>

診療科別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備 考
内科	4	2	4	6	6	3	2	3	4	3	13	1	51	
循環器科	1	4	2	2	1	2	1	1	1	4	0	0	19	
心療内科	18	31	29	32	32	34	36	37	40	60	42	40	431	
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
外科	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	
脳神経外科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
整形外科	5	5	3	1	1	3	4	2	5	3	4	6	42	
皮膚科	3	3	4	4	4	2	6	3	3	5	10	26	73	
泌尿器科	5	5	1	4	3	3	6	3	5	2	3	3	43	
耳鼻科	4	0	0	0	0	1	1	0	2	1	0	1	10	
眼科	31	38	31	30	27	30	26	27	19	26	22	22	329	
歯科	67	69	118	125	84	95	110	88	90	82	65	102	1,095	
消化器科	1	1	3	3	1	1	3	1	4	2	0	3	23	
口腔外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	4	
計	139	158	196	208	159	174	197	165	174	190	159	204	2,123	

## 平成28年度 望海苑事業実績報告書

望海苑は、開設9年目を迎え、今年も祥寿園基本理念である「利用者の安心・安全・快適な生活環境作り」をモットーに、個室ユニット施設としての機能を活かした「個人の人格を尊重した個別処遇・利用者主体のニーズに応じたサービスの提供」に努めてまいりました。

個別処遇とはいえ、介護の基本である「食事」「入浴」「排泄」のケアは変わりません。ユニット同士の交流を実施したり、時間の合間を見てのご利用者との交流の中で家庭的な関係作りに関心をもちました。食事については、毎月のイベント食を中心に季節感のある食事を提供し、ご利用者に喜ばれました。また、入浴については、今年度も「個浴」での介助を中心に、一人ひとりの生活のリズムに沿ったケアの提供に関心をもちました。

当施設は地域密着型ということもあり、前年に引き続き地域の民生委員の方や本庁北部地域包括支援センターの職員等を交えた「運営推進会議」を隔月に行き、地域との連携を深めました。また、9床の短期入所専用のユニットにおいては、在宅の高齢者を積極的に受入れることにより、ご家族の介護の軽減と支援を実施してまいりました。

### 職員の配置状況

H29.3.31現在(単位 人)

職 種	区 分	正規職員(嘱託含む)			パート職員			合 計			備 考
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	
事務・ 調理	施設長	1		1				1		1	栄養士・調理職員 … 外部委託 4人
	生活相談員	1		1				1		1	
	事務職員	1		1				1		1	
	管理栄養士		1	1					1	1	
	小 計	3	1	4	0	0	0	3	1	4	
介護職	主任・副主任	1	4	5				1	4	5	内 介護福祉士 15人
	介護職員	6	6	12		2	2	6	8	14	
	小 計	7	10	17	0	2	2	7	12	19	
医務	看護主任		1	1					1	1	看護職員兼務
	看護職員	1	1	2				1	1	2	
	機能訓練指導員	(1)		(1)				(1)		(1)	
	小 計	1	2	3	0	0	0	1	2	3	
	合 計	11	13	24	0	2	2	11	15	26	

## H28年度利用者状況

望海苑に関する実績報告は次のとおりです。

### 1. 利用状況

(ア)入所利用者

<月別利用状況>

(単位 人)

職種	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考 (27年度)
	入所者数			2	1				1	1		1		6	10
	退所者数			3					2			1		6	10
	死亡			2								1		3	6
	入院			1					2					3	3
	その他													0	1
	延入所者数	837	851	789	856	894	841	857	837	895	898	805	899	10,259	10,324
入院	実人員	2	4	3	1	1	2	2	1					16	13
	延人員	33	47	60	31	3	29	42	30					275	129
	外泊延日数		1			2					1			4	2
	入所空白日数			21	12				3	4		7		47	119
	満床時延床数	870	899	870	899	899	870	899	870	899	899	812	899	10,585	10,614
	利用率(%)	96.2	94.7	90.7	95.2	99.4	96.7	95.3	96.2	99.6	99.9	99.1	100.0	96.9	97.3

<利用者男女別・年齢別構成>

H29.3月分 (単位 人)

(3月末時点)

年齢	~64	65 ~69	70 ~74	75 ~79	80 ~84	85 ~89	90 ~94	95 ~99	100 ~	計
男				1	2	1	1			5
女			1	2	1	9	8	3		24
計	0	0	1	3	3	10	9	3	0	29
比率(%)	0	0.0	3.4	10.3	10.3	34.5	31.0	10.3	0	100.0

男女計

平均年齢	
男	83.6
女	88.2
計	87.4

<要介護度別利用者数>

H29.3月分 (単位 人)

待機者情報(3月末時点)

要介護度	支援1	支援2	介 1	介 2	介 3	介 4	介 5	計	平均要介護度
男					1	2	2	5	4.28 27年度平均 4.28
女				1	4	6	13	24	
計	0	0	0	1	5	8	15	29	
比率(%)	0.0	0.0	0.0	3.4	17.2	27.6	51.7	100.0	

男女計

申込待機者	
男	19
女	65
計	84

(イ)ショートステイ

<月別利用状況>

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備 考 (27年度)
利用者数	21	19	22	22	20	19	21	23	18	15	18	17	235	263
延利用者数	240	240	272	259	234	236	277	295	236	241	234	239	3,003	2,588
満床時延数	270	279	270	279	279	270	279	270	279	279	252	279	3,285	3,294
1日当り人数	8.0	7.7	9.1	8.4	7.5	7.8	8.9	9.8	7.6	7.8	8.4	7.7	8.2	7.1
利用率 (%)	88.9	86.0	100.7	92.8	83.9	87.4	99.3	109.3	84.6	86.4	92.9	85.7	91.4	78.6

<要介護度別利用者数>

H28.3月分

要介護度	支援1	支援2	介 1	介 2	介 3	介 4	介 5	計	平均介護度
利用者数			2	3	3	7	2	17	3.2
比率 (%)	0.0	0.0	11.8	17.6	17.6	41.2	11.8	100.0	(27年度 2.6)

## 2. 行事実施状況

施設での四季折々の良さを感じながら日々の生活に潤いを持って頂くことを目指して行事を行ってまいりました。春にはお花見と外食、夏には夏祭り参加、秋にはりんご狩り・みかん狩り、そして冬には初詣と苑外での季節の風を感じてもらいました。

また垢田保育園児さんの訪問を始めとして各種団体・個人の訪問を受け楽しい交流の場を持つことが出来ました。今後も、共に作り、共に楽しみ喜んで頂けるよう様々な行事を行ってまいります。28年度の実施状況は下記のとおりです。

### <主要行事実施状況>

月別	行事名	場所	参加人員	備考	月別	行事名	場所	参加人員	備考
4月	外食・苑外行楽	火の山・忠霊塔	26	満珠荘・中久寿司					
5月	健康診断	武久病院	29		10月	ショッピング	ゆめシティ	11	
	イベント食事会	苑庭	42	お好み焼き・茶そば・アイス		りんご狩り	豊田町	20	岡本りんご園
	ピアノお披露目会	さくらユニット	36	童謡の会		祥寿園秋祭り	寿海荘	7	
6月	デザート食事会	各ユニット	36	アイスクリーム	11月	みかん狩り	豊浦町	21	久山園
7月	保育園児来苑	さくらユニット	36	垢田保育園		絵画鑑賞会	下関市立美術館	4	下関市芸術文化祭
	デザート食事会	各ユニット	38	かき氷		クッキング	各ユニット	36	ホットケーキ作り
8月	祥寿園夏祭り	寿海荘中庭	66	ご家族も参加	12月	クリスマス会	桜ユニット	59	ご家族も参加
	ミニパフェ会	梅・桃ユニット	35	チョコレートバナナパフェ		餅つき大会	椿ユニット	43	ご家族も参加
	そうめん流し・スイカ割	梅・桃ユニット	37		1月	元旦行事	各ユニット	35	お屠蘇、賀状配布
9月	敬老会、茶話会	桜ユニット	51	大正琴・民謡の会		初詣	中山神社	28	
	お月見会	梅ユニット	35	お月見弁当	2月	鍋パーティー	各ユニット	31	すみれ鍋
	クッキング	椿ユニット	29	おはぎ作り	3月	ひな祭り茶話会	梅ユニット	35	琴鶴会(大正琴)
						クッキング	椿ユニット	28	ぼた餅作り

## 3. サークル活動

生きがい対策及び生活リハビリの一環として、28年度も引き続きサークル活動を実施しました。

1ヶ月平均参加者は以下のとおりです。

サークル名	男	女	計	指導者	開催状況
習字サークル		5	5	事務室職員	月1回
生花サークル		8	8	介護スタッフ	月2回
カラオケサークル		10	10	介護スタッフ	月1回
筋トレ教室	4	36	40	ボランティア(いくの治療院)	月4回

#### 4. 災害防止対策

望海苑の利用者は平均要介護度4.3と自力避難が困難な方が多い為、9月と3月の年2回、職員・利用者合同による避難訓練を実施しました。特に、9月の訓練は夜間の災害を想定し、消防署員の立会いのもと実施し、ご指導も受けました。また、山口防災による定期設備点検も行いました。当施設はスプリンクラー設置施設ですが、非常時の連絡網の確認と防災意識の徹底を図り、今後も災害防止対策の充実に努めます。

#### 5. 職員の資質及び処遇技術の向上

介護サービスは、職員の資質が処遇に大きな影響を与えますので、職場内の研修はもとより、外部の研修にも積極的に参加を促し、専門的知識と技術の向上に努めました。特に職場内研修は寿海荘職員と合同で行うことにより職員相互の情報交換、知識の共有化が図れました。現在、介護職員19名のうち15名が介護福祉士を取得しており、福祉のプロとして専門的に介護を行う体制を整えています。また、各種委員会を設置し、マニュアルをそれぞれに整備して、そのマニュアルに基づいたケアを行い、個別のサービスの向上に努めました。

#### 6. 職員の健康管理、職員間のチームワークの強化

当施設においても、職員の健康や職員間同士の人間関係に配慮しております。特に、武久病院の協力を得て、年2回の健康診断やインフルエンザ予防接種等の実施。また人間ドック等の検診による職員の健康管理に努めるとともに、毎月衛生委員会を開催し、職員が陥りやすい症状等の予防と対策について、産業医の先生より研修や職場改善の提案を受け、働きやすい職場作りに努めました。

#### 7. 地域交流

今年度も地域にある垢田保育園児さんの訪問を受け、入所者の方々は園児さんとの交流で楽しいひと時を過ごされました。夏祭り・秋祭り行事には地域民生委員や地域の方が参加されました。隔月には、利用者の家族、地域代表の方や本庁北部地域包括支援センター職員と施設側にて話合いの場を持ち、地域に寄り添った運営に心掛けました。これからも、地域の方々と、交流を深め「地域に開けた施設」を目指していきます。

#### 8. 設備整備状況

今年度は、汚物処理機を導入し、汚れた寝具衣類等の洗濯作業の軽減化するとともにオムツ等の使用削減を図りました。また、顔認証システム装置を設置することにより、利用者の離苑防止、安全確保に努めるとともに、介護職員見守りの軽減を図りました。



### 9. ヒヤリハット(事故)報告状況

介護現場で発生する事故は、リスクの予見と適切な対応で未然に防げるものが多くあります。望海苑では、「防げる事故は必ず防ぐ」をモットーに利用者の方々に安心して生活していただけるよう職員の介護力向上を図りました。また、定期及び随時に開催されたリスクマネジメント部会を通じ、ヒヤリハット及び事故の原因と対応策を検討し、全職員への情報共有に努めました。

報告書の内容は以下のとおりです。

#### (1) 事例

事例 件数 比率(%)	転倒	転落	皮膚剥離	内出血	擦過傷	誤薬	誤嚥	離苑	骨折	その他	ヒヤリ	計	備考
	10	3	21	18	4	2			3	11	23	95	
	10.5	3.2	22.1	18.9	4.2	2.1	0.0	0.0	3.2	11.6	24.2	100.0	27年度 105件

(注) ずり落ちは転落に含む

#### (2) 発生時間

内容 時間帯	6~10	10~12	12~14	14~16	16~21	21~6	計	備考
転倒	1	1	2	1	3	2	10	
転落	1		1			1	3	
皮膚剥離	6	2		5	5	3	21	
内出血	4	2	2	1	6	3	18	
擦過傷	2				1	1	4	
誤薬	1		1				2	
誤嚥							0	
離苑							0	
骨折	1	1	1				3	
その他	3		1	3	3	1	11	
ヒヤリ	7	5	2	1	5	3	23	
計	26	11	10	11	23	14	95	

#### (3) 発生場所

内容 場所	居室	フロア	トイレ	廊下	入浴場	スタッフルーム	施設外	その他	計	備考
転倒	3	4	2		1				10	
転落	2	1							3	
皮膚剥離	11	3	2		5				21	
内出血	11	4	1		2				18	
擦過傷	2	2							4	
誤薬		2							2	
誤嚥									0	
離苑									0	
骨折	2	1							3	
その他	6	1	1		2		1		11	
ヒヤリ	12	8	1	2					23	
計	49	26	7	2	10	0	1	0	95	

## 10. 苦情解決

下記のとおり下期には苦情はありませんでしたが、上期に2件、ご本人・ご家族からの苦情がありました。

苦情原因としては、十分な説明ができておらず、ご本人とのコミュニケーション不足、また職員間の情報共有不足、接遇マナーの欠如等が考えられます。苦情解決に向け、全職員に周知を図るとともに苦情解決第三者委員会へ報告、助言を受けました。今後も、ご意見、ご要望の言いやすい雰囲気づくりに努めていきたいと考えています。

苦情件数	上期	下期	計
本人から	1		1
家族等から	1		1
計	2	0	2

## 11. 受診状況

利用者の健康管理については、年2回の定期健康診断を行い、嘱託医の週1回の回診をはじめ、橋本心療内科による月2回訪問診療を実施いたしました。また、協力病院である武久病院の歯科・皮膚科・泌尿器科・整形外科や伊藤眼科にもご協力いただきました。

28年度も、インフルエンザを始めとする感染症予防のために、手洗い・うがいの励行やこまめな水分補給を実施するとともに、来苑されたご家族を始め面会者にもマスク着用や手指消毒をお願いし、発生防止に努めましたが、1月下旬から2月上旬にかけてインフルエンザ患者6名の発生がありました。しかし入院患者発生という重大な事態には至りませんでした。

受診状況は、下記のとおりです。

### <利用者受診状況>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考
嘱託医回診延人数	120	117	113	86	123	121	118	150	124	124	122	120	1,438	27年度 1,540

### <利用者通院状況>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考
内科	63	50	42	40	40	55	63	51	43	59	44	43	593	27年度 453
心療内科	17	16	12	14	20	15	13	18	18	25	18	18	204	199
整形外科	1	2		1			1						5	7
皮膚科	5	3	2	3	3	2	5	2	7	3	6	3	44	48
泌尿器科	5	4	2	4	6	3	3	3	5	5	7	5	52	36
眼科	5	5	6	5	6	7	7	5	6	5	5	7	69	67
歯科	61	65	67	71	79	69	82	73	67	86	70	71	861	545
その他		1		1		1	1		2		1		7	9
合計	157	146	131	139	154	152	175	152	148	183	151	147	1,835	1,364

## 平成28年度 寿海荘デイサービスセンター事業実績報告書

今年度も運営方針に基づき、要介護高齢者の在宅生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図るため、介護支援及び予防支援等各種のサービスを展開いたしました。活動状況は次の通りです。

### 1. 職員配置

H29.3.31現在

	施設長	生活相談員	看護職員	機能訓練指導員	介護職員
正規職員	1名(特養と兼務)	2名(内 介護と兼務1名)	1名(機能訓練と兼務)	1名(看護と兼務)	3名(内 1名相談員と兼務)
パート職員			1名(機能訓練と兼務)	1名(看護と兼務)	2名

### 2. 利用人数(平成28年度利用実人員)

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
二次予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要支援1	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	28	2.3
要支援2	8	8	7	7	7	8	8	7	6	7	6	6	85	7.1
要介護1	14	11	11	11	11	12	11	14	13	14	12	13	147	12.3
要介護2	9	7	10	10	11	12	9	8	8	7	7	7	105	8.8
要介護3	3	4	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	34	2.8
要介護4	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2	2	2	8	0.7
要介護5	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	21	1.8
計	39	35	36	35	35	39	35	36	35	36	33	34	428	35.7
													前年度	41.0

### 3. 利用状況

平成27・28年度 デイサービスセンター利用状況比較表

年度	月	営業日数	通所介護者				介護予防通所者				二次予防対象者				合計			
			実人員	延人員	1日平均	1人平均	実人員	延人員	1日平均	1人平均	実人員	延人員	1日平均	1人平均	実人員	延人員	1日平均	1人平均
27年度	4月	26	38	351	13.5	9.2	5	35	1.3	7.0	0	0	0.0	0.0	43	386	14.8	9.0
	5月	26	37	340	13.1	9.2	6	37	1.4	6.2	0	0	0.0	0.0	43	377	14.5	8.8
	6月	26	36	351	13.5	9.8	6	38	1.5	6.3	0	0	0.0	0.0	42	389	15.0	9.3
	7月	27	35	358	13.3	10.2	6	39	1.4	6.5	0	0	0.0	0.0	41	397	14.7	9.7
	8月	25	32	328	13.1	10.3	8	51	2.0	6.4	0	0	0.0	0.0	40	379	15.2	9.5
	9月	26	34	349	13.4	10.3	9	58	2.2	6.4	0	0	0.0	0.0	43	407	15.7	9.5
	10月	27	34	359	13.3	10.6	10	64	2.4	6.4	0	0	0.0	0.0	44	423	15.7	9.6
	11月	25	35	348	13.9	9.9	9	50	2.0	5.6	0	0	0.0	0.0	44	398	15.9	9.0
	12月	25	35	339	13.6	9.7	9	53	2.1	5.9	0	0	0.0	0.0	44	392	15.7	8.9
	1月	24	26	262	10.9	10.1	9	47	2.0	5.2	0	0	0.0	0.0	35	309	12.9	8.8
	2月	25	26	257	10.3	9.9	10	56	2.2	5.6	0	0	0.0	0.0	36	313	12.5	8.7
	3月	27	25	279	10.3	11.2	12	71	2.6	5.9	0	0	0.0	0.0	37	350	13.0	9.5
28年度	4月	26	28	285	11.0	10.2	11	65	2.5	5.9	0	0	0.0	0.0	39	350	13.5	9.0
	5月	26	24	286	11.0	11.9	11	63	2.4	5.7	0	0	0.0	0.0	35	349	13.4	10.0
	6月	26	26	283	10.9	10.9	10	63	2.4	6.3	0	0	0.0	0.0	36	346	13.3	9.6
	7月	26	25	280	10.8	11.2	10	61	2.3	6.1	0	0	0.0	0.0	35	341	13.1	9.7
	8月	27	26	286	10.6	11.0	9	55	2.0	6.1	0	0	0.0	0.0	35	341	12.6	9.7
	9月	26	28	277	10.7	9.9	10	52	2.0	5.2	0	0	0.0	0.0	38	329	12.7	8.7
	10月	26	25	268	10.3	10.7	10	63	2.4	6.3	0	0	0.0	0.0	35	331	12.7	9.5
	11月	26	27	288	11.1	10.7	9	57	2.2	6.3	0	0	0.0	0.0	36	345	13.3	9.6
	12月	25	27	278	11.1	10.3	8	50	2.0	6.3	0	0	0.0	0.0	35	328	13.1	9.4
	1月	24	27	259	10.8	9.6	9	55	2.3	6.1	0	0	0.0	0.0	36	314	13.1	8.7
	2月	24	25	247	10.3	9.9	8	49	2.0	6.1	0	0	0.0	0.0	33	296	12.3	9.0
	3月	27	26	258	9.6	9.9	8	53	2.0	6.6	0	0	0.0	0.0	34	311	11.5	9.1
計	27年度	309	393	3,921	12.7	10.0	99	599	1.9	6.1	0	0	0.0	0.0	492	4,520	14.6	9.2
	28年度	309	314	3,295	10.7	10.5	113	686	2.2	6.1	0	0	0.0	0.0	427	3,981	12.9	9.3

#### 4. 各種サービスの実施状況

##### (1)入浴サービス

各利用者の居宅サービス計画に基づき、日常動作及び健康状態を勘案し、一般浴・特殊機械浴に分けてサービスの提供を行いました。

##### (2)食事・給食サービス

各利用者の健康等を勘案し、毎回献立を工夫しながら季節ごとに旬のものを取り入れ、栄養バランスのとれた見た目も良い食事となるように配慮し、更に、嚥下状態等身体状況も考慮して、普通食、粥とキザミ食、ミキサー食等利用者に合った食事の提供を行ってきました。又、事業所のモットーでもある「家庭的雰囲気」を味わっていただくために食器も陶器を使用し、季節に応じて変化を持たせ、喜ばれました。オヤツの質を上げるために、レクリエーションの一環として調理レクを週に一回程度取り入れるようにしました。

##### (3)生活相談

利用者及び家族の方からの相談に対し、在宅での生活環境等を考慮して、必要に応じ関係機関との調整を図りながら実施いたしました。

##### (4)日常動作訓練

利用者の運動機能の維持・向上を図るため、口腔体操やリハビリ体操等のメニューを取り入れた機能訓練を実施しました。

また、食事の片付けや裁縫、洗い物等のIADL(日常生活上の応用行為)の要素を含んだ活動も実施いたしました。

カラオケに合わせての合唱、帰る前には音楽に合わせてのリハビリ体操等も実施し、楽しい雰囲気の中で現有能力の維持向上が図られるよう配慮しました。

##### (5)看護・養護

来所時に血圧測定、体温、脈拍等のバイタルチェックを実施し、健康状態の把握に努めました。又、心身の状況に応じ、ベッドや和室において休養をとっていただき、体調の悪い時はご家族へ連絡したり、主治医への報告・相談を行う等、迅速に対応しました。他にもホットパックやメドマー(足マッサージ器)等を使用して、心身のリラックスを図り、大変喜ばれました。

##### (6)送迎

各利用者のサービス計画に基づき、身体状況等を考慮して、リフト付きハイエース、普通ワゴン車、軽自動車等にて送迎を行いました。送迎の際には細心の注意を持って安全に心がけ、重度の要介護者の方にはベッドサイドまでお送りするなど、ご家族の方にも喜んでいただきました。

##### (7)介護保険事業

今年度は地域密着型通所介護の指定をうけ、サービス提供時間を7-9時間で介護事業を実施してまいりました。

これからも、利用者の方に喜ばれ、選ばれる事業所として、更なる利用者増を図っていきたくと考えています。

#### 5. 施設整備

今年度は、衣類乾燥機を買い換えました。2階手洗い場に湯ポットを設置しました。

# 平成 28 年度 軽費老人ホーム 福海苑 事業実績報告書

平成 28 年度福海苑運営方針に基づき、利用者に充実と安心の生活を送っていただけるよう、サービスの提供に努め、活動を展開してまいりました。  
その状況を次のとおり報告します。

## 1.利用者利用状況

### <年度別利用状況>

年度	入苑者	退苑者	退 居 の 理 由 ・ 内 容							在宅	年度	入苑者	退苑者	退 居 の 理 由 ・ 内 容							在宅
			死亡	入院	特養	軽費	有料	その他	死亡					入院	特養	軽費	有料	その他			
S 53	110	12	2	2	3	2	0	0	3	H 11	19	18	3	8	0	0	0	3	4		
S 54	15	14	4	1	2	0	0	0	7	H 12	12	13	2	8	0	0	0	0	3		
S 55	19	21	5	5	2	1	0	0	8	H 13	24	23	7	7	0	1	3	2	3		
S 56	11	12	1	7	1	0	0	0	3	H 14	21	21	4	9	2	0	0	2	4		
S 57	14	14	2	5	0	0	1	0	6	H 15	14	13	1	9	0	1	0	0	2		
S 58	18	16	4	7	2	0	0	0	3	H 16	11	13	5	6	1	0	0	1	0		
S 59	14	14	2	5	0	0	0	0	7	H 17	20	19	1	14	0	0	2	1	1		
S 60	8	9	1	1	0	0	0	0	7	H 18	10	14	6	5	0	0	0	1	2		
S 61	17	17	5	2	1	0	0	0	9	H 19	20	19	6	6	1	2	0	0	4		
S 62	11	11	3	2	3	0	0	1	2	H 20	25	25	5	15	0	0	1	1	4		
S 63	20	20	5	8	3	0	0	0	4	H 21	29	26	7	13	3	0	0	1	2		
H 1	22	21	10	7	1	0	0	2	1	H 22	19	17	2	12	1	0	0	0	2		
H 2	8	8	4	2	0	0	0	2	0	H 23	30	32	6	16	3	2	3	1	1		
H 3	22	21	1	10	0	1	0	2	7	H 24	20	20	2	12	0	0	3	2	1		
H 4	17	18	1	5	7	4	0	0	1	H 25	37	35	4	19	2	0	0	10	0		
H 5	18	19	2	7	1	1	0	1	7	H 26	14	15	2	8	0	0	2	2	1		
H 6	17	17	4	5	2	2	0	2	2	H 27	20	23	5	10	0	1	2	2	3		
H 7	20	18	5	6	0	1	0	2	4	H 28	18	14	2	6	0	0	2	4	0		
H 8	11	11	3	3	1	0	0	0	4												
H 9	19	22	10	5	2	0	0	2	3												
H 10	30	28	9	12	0	0	0	2	5												
合計											804	703	153	290	44	19	19	49	130		

### <年齢構成>

平成 29 年 3 月 31 日

	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代	合計	昨年	平均
男性	8	12	16	4	0	40	36	78.1
女性	3	11	31	15	0	60	60	83.7
合計	11	23	47	19	0	100	96	81.4

### <在所期間>

平成 29 年 3 月 31 日

在所期間	～1年	1～3年	3～5年	5～10年	10～20年	20年以上	平均
男性	8	11	12	9	3	0	3 年 8 ヶ月
女性	14	17	14	19	5	0	4 年 2 ヶ月
合計	22	28	26	28	8	0	4 年 1 ヶ月

※ 平成22年度 約5年  
平成19年度 約6年

## 2.要介護者の月別推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	13	12	11	14	14	14	14	14	13	11	11	12	153
要支援2	12	12	12	12	12	11	11	11	10	10	10	10	133
要介護1	35	34	31	30	30	28	30	30	31	29	30	30	368
要介護2	9	11	15	13	14	13	13	13	12	14	15	15	157
要介護3	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	6
要介護4	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	0	13
要介護5	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	6
合計	71	71	71	71	72	68	70	70	69	67	68	68	836

## <在宅サービス利用一覧>

在宅サービス利用内容	前年度	今年度	前年度同月差異
	利用人数	利用人数	
ホームヘルパー(生活援助)	39	38	-1
ホームヘルパー(身体介護)	17	12	-5
デイサービス/デイケア	32	47	15
訪問リハビリ	5	1	-4
訪問看護	1	1	0
福祉用具貸与	35	40	5

### 3.行事実施状況

利用者の日常生活に潤いと生きがいを感じていただくために、趣味や教養娯楽を活かせる環境作りを行い、季節に応じた諸行事を実施しました。

#### <年間行事 実施状況>

実施月	行 事 名	場 所	参加人数	内 容
4月	花見見物	戦場ヶ原公園	45	希望者を募り、花見見物とお茶会を行う。 武久二町婦人会参加
	開設記念会	集会所	90	行事食と催し物で開設のお祝い会を行う。
	夜間想定避難訓練	館内	72	夜間を想定し、寿海荘から職員を要請 避難・誘導訓練を行う。
5月	お茶会(端午の節句)	食堂	30	季節の食べ物と催し物でお茶会を行う。
	母の日		62	入居者(女性)へ、母の日のプレゼントを渡す。
	苑外行事	火消鯨	40	希望者を募り、火消鯨にて防災体験をする。
6月	父の日		39	入居者(男性)へ、父の日のプレゼントを渡す。
	避難訓練	館内	60	寿海荘サービスと合同で、避難・誘導訓練を行う。
	ゲーム大会	海響館	60	様々なゲームと景品を準備して、集会所にて運動を行う。
7月	七夕飾り	各階ロビー	30	七夕の飾りを、利用者と共に作成・飾り付けを行う。
	ピアガーデン	食堂	94	来賓も招き、入居者と食事・催し物を楽しむ。
8月	盆供養	敬寿堂	10	法人合同で盆供養を行う。
	買い物ツアー	Mr.Max	33	希望者を募り、買い物に出かける。
9月	敬老会	集会所	91	行事食と催し物でお祝い会を行う。
	彼岸供養	敬寿堂	6	法人合同で彼岸供養を行う。
10月	交流演芸大会	アブニール菊川	3	下関市老人福祉施設交流演芸大会
	ふれあい秋祭り	祥寿園	95	様々な催し物や出店を準備し、寿海荘と合同で、地域の人々を招いて、祭りを開催する。
11月	苑外行事	長府庭園・ビッグボーイ	38	希望者を募り、紅葉見物とお茶会を行う。 武久二町婦人会参加
	避難訓練	館内	87	避難・誘導訓練を行う。
12月	クリスマス会	集会所	82	行事食と催し物でお祝い会を行う。
	買い物ツアー	Mr.Max	30	希望者を募り、買い物に出かける。
1月	初詣	中山神社	29	希望者を募り、初詣に出かける。
	お茶会(鏡開き)・ビンゴ大会	食堂	33	季節の食べ物と催し物でお茶会を行う。
2月	節分・豆まき	各居室	80	年男・年女による豆まきを行う。
3月	お茶会(雛祭り)	食堂	29	季節の食べ物と催し物でお茶会を行う。
	外食会	からと屋・ミスターマックス	58	希望者を募り、外食と買い物を楽しむ。
	彼岸供養	敬寿堂	8	法人合同で彼岸供養を行う。



<定期月間行事>

行 事	具 体 的 内 容
誕 生 会	毎月、誕生日を迎えた入居者に、花束と福海苑商品券を贈呈。職員・入居者全員で祝福しました。 余興として、入居者や職員の催し物を行い楽しんでいただきました。
健 康 相 談	武久病院医師、心療内科医師による健康相談。体調のことなどを相談して頂き、疾病の予防や健康保持に努めました。
買 い 物 デ イ	参加希望者を募り、近所のスーパーに買い物に出かけました。

<クラブ活動>

生きがい活動の一環として、趣味を同じくする者同士で自主的に参加、交流を深めています。

ク ラ ブ 名	参加者	頻 度	指 導 者	活 動 状 況
遊 ぼ う 会	22	毎 週 月 曜 日	職 員	認知症予防、身体機能維持向上に向けた取り組み。
フ ラ ワ ー ア レ ン ジ メ ン ト 部	3	第 2 ・ 4 週 火 曜 日	登 根 講 師	作品の制作。秋祭りで作品披露。
陶 芸 部	5	毎 週 火 ・ 金 曜 日	上 床 講 師	入居者と地域の方が集まり、作品を制作。
歌 お う 会	14	毎 週 木 曜 日	職 員	発声、嚥下機能訓練。また行事等で披露。
カ ラ オ ケ 部	13	毎 週 金 曜 日	西 田 講 師	講師の指導により、演歌などの練習。また行事等で披露。
映 画 鑑 賞 会	13	毎 週 土 曜 日	職 員	様々な種類のDVDを食堂にて楽しむ。

4.健康管理

- ・毎朝、玄関ロビーや各居室前の廊下に出て、ラジオ体操実施しました。
- ・毎月1回、血圧測定と体重測定を実施。変化の著しい場合は、囑託医に相談する等、健康管理に努めました。
- ・毎年、結核予防のレントゲン撮影と、利用者及び職員の健康診断を行いました。  
また希望者を募り、インフルエンザ予防接種を実施し、健康管理に努めました。
- ・毎月、武久病院医師・心療内科医師による健康相談を実施しました。
- ・毎月1回、衛生管理委員会を開催し、感染症又は食中毒の発生予防及び、感染拡大防止対策に努めるとともに、利用者及び職員の健康管理に関して、研修・協議検討を実施しました。

5.防災安全対策の実施

- ・平成 28 年度は、避難訓練を2回、夜間想定避難訓練を1回、消火訓練を1回行い、防火防災に対する意識の向上及び、緊急時の連絡体制の確認に努めました。
- ・毎月1回以上、リスクマネジメント部会を開催し、事故報告書やヒヤリハット報告書を中心に協議を行い、安全対策の向上に努めました。

## 6.職員の資質の向上

入居者支援の一層の充実を図るため、施設長をはじめ全職員が各種研修に積極的に参加して資質の向上に努めました。

### <施設内会議>

会議名	内 容
朝 礼	日課の確認と、利用者の心身の状況や対応について情報の共有を行っています。
職員会議	毎月1回、行事計画の立案・検討や利用者個々に関する情報の共有、職場内研修などを行っています。
給食会議	毎月1回、委託している日清医療食品の職員と共に、給食に関する利用者の要望の検討や意見交換を行っています。

### <外部研修会>

実施月	研修名	場 所	参加者
4月	H28年度 介護予防リハビリ体操指導者養成研修(初期研修)	山口市	介護職
5月	H28年度 山口県老人福祉施設運営研修会	山口市	施設長
6月	H28年度 山口県老人福祉施設相互研修会	山口市	介護職
	H28年度 介護予防リハビリ体操指導者養成研修(後期研修)	山口市	介護職
7月	第48回 中国地区老人福祉施設研修大会	岡山市	生活相談員
	H28年度 介護予防リハビリ体操指導者養成研修(フォローアップ研修)	山口市	介護職
	H28年度 山口県老人福祉施設リーダー研修会	山口市	主任生活相談員・介護主任
8月	H28年度 老人福祉施設看護職員研修	山口市	看護師
	H28年度 介護予防リハビリ体操指導者養成研修(フォローアップ研修)	山口市	介護職
	社会福祉法人の協働による地域公益活動の可能性を考える研修会	下関市	施設長・事務員
	みんなの認知症予防ゲーム リーダー養成講座	下関市	介護職
9月	社会福祉法人会計研修(現任研修)	山口市	事務員
10月	平成28年度全軽協中国ブロック実践事例発表大会	広島市	介護職
11月	H28年度 社会福祉士実習指導者講習会	山口市	主任生活相談員
	H28年度 制度改革対応セミナー(後期)	山口市	事務員
	第73回 全国老人福祉大会	金沢市	介護主任
	「改正社会福祉法を学ぶ」	下関市	事務員
	H28年度 全国軽費老人ホーム協議会 全国職員研究会議	東京都	主任生活相談員
1月	H28年度 全国老人福祉施設研究会議	長崎市	主任生活相談員
2月	H28年度 社会福祉法人会計実務者決算講座	福岡市	生活相談員
	水害・土砂災害への備え等に関する要配慮者利用施設の管理者向け説明会	山口市	施設長
3月	H28年度 全国軽費老人ホーム協議会 中国ブロック第2回総会及びセミナー	山口市	施設長
	平成28年度県軽費老人ホーム相談員会	宇部市	生活相談員
	「矯正施設を退所した障害のある人の地域生活定着支援」を考える研修会	山口市	介護主任
	県老協施設長研修会	山口市	施設長

## 7.苦情内容とその対応

今年度も下記の通り苦情が寄せられました。幸い争議になるような大きな苦情はございませんでしたが、年1回開催いたしております「祥寿園苦情解決第三者委員会」において、ご報告申し上げ、指導並びにご助言をいただきました。

今後とも、一層気を引き締めて職員一同利用者が安心して快適に生活できる環境作りに努めてまいります。

申出	本人	家族等	その他	合計
件数	5	0	0	5

## 平成28年度 ケアハウス武久苑 事業実績報告書

平成28年度の基本方針/運営方針に基づき、ご利用者やご家族様の意向を踏まえ日常生活上のサービス向上や安全の配慮に努めました。具体的には、居室エアコン設置など生活環境の改善や生きがい作りとして外出機会の創出、さまざまなクラブ活動の充実を行いました。

### 1. 利用者利用状況

(年度別利用状況)

年度	延利用者	入苑者	退苑者	退去の理由・内容						
				死亡	入院	特養	軽費	有料	その他	在宅
⋮										
15	58	8	8	1	3	0	0	3	1	0
16	53	3	3	0	0	0	0	0	1	2
17	57	7	8	1	6	0	0	0	0	1
18	59	9	9	4	3	0	0	0	1	1
19	60	10	11	2	3	1	1	1	2	1
20	63	13	11	1	6	0	0	2	1	1
21	59	9	10	2	3	0	1	2	1	1
22	58	8	9	1	4	0	0	2	1	1
23	56	6	4	0	3	0	0	0	1	0
24	58	8	10	2	4	0	0	1	3	0
25	61	11	12	0	10	0	0	0	1	1
26	56	6	6	0	2	0	0	2	1	1
27	65	15	16	1	15	0	0	0	0	0
<b>28</b>	<b>62</b>	<b>12</b>	<b>11</b>	<b>2</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>0</b>

(男女別年齢構成)

平成29年3月末 現在

年齢	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代	合計
男性	1	3	3	2	0	9
女性	0	4	26	11	0	41
計	1	7	29	13	0	50
比率	2%	14%	58%	26%	0%	100%

(平均年齢)

男性	81.4歳
女性	85.9歳

(最高年齢)

男性	97歳
女性	98歳

## 2. 要介護者の月別推移

(介護認定状況)

月	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	11	12	6	13	6	2	0	0	50
5月	11	12	6	14	5	2	0	0	50
6月	11	13	5	15	4	2	0	0	50
7月	11	13	6	14	4	2	0	0	50
8月	11	13	6	14	4	2	0	0	50
9月	11	13	6	15	3	2	0	0	50
10月	9	13	6	16	4	2	0	0	50
11月	10	12	5	16	5	2	0	0	50
12月	10	12	4	18	5	1	0	0	50
1月	11	11	4	18	5	1	0	0	50
2月	10	11	6	18	5	0	0	0	50
3月	12	9	6	18	5	0	0	0	50

(居宅サービス利用者数) ※平成29年3月末 現在

サービス種別		利用人数
在宅サービス	生活援助	23
	身体介護	8
通所サービス	通所介護	12
	通所リハビリテーション	8

### 3. 行事实施状況

◆入居者の日常生活の活性化を目的として、さまざまな趣味や娯楽活動への参加機会を提供いたしました。

月	行事名	場 所	参加人数	内 容
4	お花見ドライブ	市内(戦場ヶ原など)	40	桜の名所へのドライブと写真撮影
	開設24周年・誕生会	食堂	45	扇秀会(踊り)のボランティアによるアトラクションと記念品の贈呈
	全体懇談会	食堂	41	入居者との意見交換会
	チューリップ見物	火の山公園	7	チューリップ見物と園内の散策
	苑内お花見パーティー	2、3階談話コーナー及びベランダ	32	ベランダからのお花見と軽食の提供
5	バラ見物	市内(園芸センター)	5	園内バラ園の見物と散策・写真撮影など
	看護の日イベント	武久病院	4	アコーディオンの演奏会
	法話会	食堂	19	「下関組若僧会」による仏教講話と茶話会
6	魚釣り	西山海水浴場	3	西山海水浴場にてキス釣りと写真撮影・ティータイムなど
	花菖蒲見物	長府庭園	7	庭園内の花菖蒲見物と写真撮影など
7	工場見学	宇部かまぼこ工場	14	宇部かまぼこ工場内を見学
	七夕まつり	食堂	30	のあ保育園の園児との七夕ふれあい交流
	角島ドライブ	角島	19	角島大橋を渡る等ドライブ散策
8	納涼会	食堂	46	生ビールの提供と会食、カラオケ大会の実施
	すいか割り	食堂	33	すいか割り・すいかの提供
	外食ドライブ	回転すし・アルカポート	13	回転すしにて昼食をして、アルカポートに停泊する帆船を見物
9	敬老会	食堂	25	のあ保育園の園児との交流
	法話会	食堂	20	「下関組若僧会」による仏教講話と茶話会
	園外ドライブ	西日本総合展示場	2	西日本総合展示場にて陶磁器フェスタに参加
	工場見学	山口ワイナリー工場	8	山口ワイナリー工場内を見学
10	ふれあい秋祭り	寿海荘など	約20	祥寿園グループでの文化祭の実施 作品展示とゲームの実施
	コスモス見物	豊浦町リフレッシュパーク	10	リフレッシュパーク内のコスモスを見物
	全体懇談会	食堂	30	入居者との意見交換会
11	ゲーム大会	食堂	27	食堂にて、様々なゲームを行い順位を競う 順位により景品を提供する
	みかん狩り	川棚 久山園	6	みかん狩りの実施
	法話会	食堂	20	「下関組若僧会」による仏教講話と茶話会
	ドライブ	旧市内と長府功山寺	11	紅葉の名所へのドライブ
12	クリスマス会・忘年会	食堂	40	クリスマス会、忘年会の実施とプレゼントの贈呈
	クリスマスツリー見物	北九州市小倉	8	小倉北区紫川沿いのクリスマスツリーイルミネーションを見物
1	初詣	中山神社・亀山神社・忌宮神社	11	三社参りの実施
	鏡開き	食堂	30	ぜんざいの配布
2	節分豆まき	食堂	32	節分の豆まきと茶話会の実施
3	ドライブ	東行庵・内日梅園	12	東行庵・内日梅園へのドライブ
	ひな祭り	食堂	24	のあ保育園の園児との交流
	外食会	市内飲食店	29	和食・寿司・洋食の外食会実施
	法話会	食堂	22	「下関組若僧会」による仏教講話と茶話会

(定期月間行事)

行 事	具 体 的 内 容
誕生会	毎月、誕生を迎える方のお祝いを行う。誕生日を迎えた方については、花束などを贈呈し、会食やアトラクションなども楽しむ。
ショッピング	月3回、買物の送迎を行い、スーパーやドラッグストアなどでショッピングを楽しむ。
喫茶の日	月1回、食堂にてコーヒーや紅茶、和洋菓子などを提供し、ゆったりとした時間を過ごしていただく。
バイキング	月2回、和・洋の数種類の料理を、バイキング形式で個人の嗜好に合わせ摂取していただく。
法話会	年4回、「下関若僧会」の方々よる説法などをうかがい、安らいだ時間を過ごす。終了後、茶話会を行う。
健康体操	週1回以上の実施。施設長・生活相談員が全身の体操を約30分～50分程度行う。
ビデオ会	月1回、昔の歌や時代劇、映画を中心としたビデオを、適度な温度管理をした食堂で上映する。(夏季は月2回～3回 熱中症防止の意味も含め)
珈琲デー	週1回、いこいの森ルームにてコーヒー等を提供し、入居者との会話の中で意見等を聞く。
散歩の日	毎週金曜日(祝祭日は除く)、約20分程度の散歩を行う。あわせて、無理せずゴミ拾いなどの清掃活動も行う。
イス坐禅の日	週1回程度、禅のお話をを行った後にイスに座り坐禅を約10分程度行う。

(クラブ活動)

クラブ名	平均参加人数	実施日	指導者	活 動 内 容
ぬり絵サークル	12	第2・4木曜日	職員	講師の指導のもと、ぬり絵などを実施し、作品を展示する。
習字サークル	8	第2・4木曜日	職員	講師の指導のもと、習字を行い、作品を展示する。
車窓クラブ	7	月1回	職員	苑外のドライブや散策を実施する。
大正琴サークル	3	月2回	職員	唱歌や懐メロの演奏を大正琴にて行う。
カラオケサークル	9	月2回	職員	好みの歌を各自選曲し、カラオケを歌う。
詩吟サークル	10	月2回	職員(嘱託)	講師(嘱託職員)の指導のもと、詩吟の基本を習う。

4. 健康管理

- ◆毎朝、ラジオ体操を実施いたしました。
- ◆健康診断とインフルエンザ予防接種を受ける機会を提供いたしました。
- ◆毎週、体操と散歩が出来る機会を提供いたしました。
- ◆坐禅を行い、ゆったりと過ごし、精神の安定が図れるように努めました。

5. 防災安全対策

- ◆火災避難訓練は、入居者に避難訓練実施日を知らせず、冷静に避難や誘導・通報等が実践できるように行いました。
- ◆消火設備の維持管理及び避難経路については、非常時に機能するよう適切な点検と巡回・表示を強化しました。

## 6. 職員の質の向上

◆入居者の施設生活の質の向上のため、会議の充実や研修への参加を行いました。

(施設内会議)

会議名	内 容
朝礼	毎朝、業務・行事などの予定の確認と入居者の状況の申し送り、情報の共有化に努めています。
職員会議	毎月、利用者のケアや生活サービスについての検討や、行事の立案などを行います。
給食会議	毎月、委託先の担当者・栄養士とともに、提供された食事の問題点把握、また、イベントメニューの更新に努めています。
衛生管理委員会	感染症及び食中毒発生、蔓延の防止対策と対処方法などのマニュアル策定・点検・周知などを行います。
リスクマネジメント部会	事故発生・再発の防止などに繋がるよう、分析・対策の検討や改善を行います。

(外部研修)

月	研修名	内 容	場所	参加者
5	山口県老人福祉施設運営研修会	施設運営の充実や機能強化、課題等を協議	山口	施設長
5	職場のメンタルヘルスマネジメント研修	職員が健康に仕事が続けられるための職場づくりやリスクマネジメントを学ぶ	山口	施設長
5	不在者投票事務研修会	参議院議員通常選挙に伴う公正な事務処理、手続きを行う研修	山口	生活相談員
10	老人福祉施設長研修会	施設サービスの質の管理・向上・革新を行うための人材育成や取り組みを学ぶ	山口	施設長
11	老人福祉テーマ別研修会	福祉のプロとして、コミュニケーション力や人材育成スキルの実践方法を学ぶ	山口	生活相談員
12	特定給食施設等研修	食品衛生・調理等に関する知識を習得し、管理者・従事者の資質向上を図る	山口	主任栄養士
2	老人福祉法人会計実務者決算講座	正しい会計処理や決算実務、社会福祉充実残額の計算とそのポイントを学ぶ	福岡	主任栄養士
2	水害・土砂災害の備え等に関する説明会	水害・土砂災害時に適切に避難行動がとれるように周知する説明会	山口	施設長
3	軽費老人ホーム相談員部会	情報交換などのグループワークとまとめ	山口	生活相談員
3	県老人福祉施設協議会総会・施設長会議	県老人福祉施設協議会総会と行政説明会	山口	施設長



## 7. 苦情について

◆下記の通り「苦情解決第三者委員会」に報告しました。

(苦情件数)

申し出先	件数
本人から	1
家族から	0
その他	0
合計	1

◆快適に生活していただくため、環境面の整備を行いました。

入居者が快適に生活していただけるよう、居室にエアコン取り付け工事を施行。

食品衛生上の観点より、厨房内のトイレ改修工事を施行。

◆その他

赤い羽根共同募金による平成28年度山口県域助成金交付決定にて8人乗りワゴン車を購入して、入居者の日常生活を支える外出・移動手段を確立いたしました。

平成28年度 有料老人ホーム 夢杏舎 実績報告書

基本理念「安心・安全・快適な生活環境づくりを目指します」に基づき、運営基盤の確立を図り、居心地の良い施設を目指し、サービス向上に努めることを運営方針として、事業を推進してまいりました。

夢杏舎職員配置状況

H29. 3.31 現在[単位:人]

職種	区分	正規職員(嘱託含む)			パート職員			合計			*外部委託職員			備考
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
事務職	施設長	1		1				1		1				生活相談員兼務 事務副主任・事務員兼務 介護員兼務
	事務副主任		1 (1)	1 (1)					1 (1)	1 (1)				
	生活相談員	1 (1)	(2)	1 (3)				1 (1)	(2)	1 (3)				
	事務員	(1)		(1)		1	1	(1)	1	1 (1)				
小計		2	1	3		1	1	2	2	4				
介護職	介護長		1	1					1	1				介護支援専門員兼務 生活相談員兼務 介護副主任・介護員兼務 介護支援専門員兼務 うち介護福祉士28名 (正23名、P5名)
	介護主任・副主任		3 (1)	3 (1)					3 (1)	3 (1)				
	介護リーダー		7 (1)	7 (1)					7 (1)	7 (1)				
	介護支援専門員		2 (2)	2 (2)					2 (2)	2 (2)				
	介護員	5	8 (1)	13 (1)	1	9	10	6	17 (1)	23 (1)				
小計		5	20	25	1	9	10	6	29	35				
看護職	看護職員		3	3					3	3				
	機能訓練指導員		1	1					1	1				
小計			4	4					4	4				
厨房 (外部)	栄養士											1	1	エームサービス㈱
	調理員他										1	8	9	
小計											1	9	10	
その他	労務職員				2		2	2		2				シルバー人材センター 等
	介助員					4	4		4	4				
	管理当直										3		2	
	日直										2		2	
小計					2	4	6	2	4	6	5		4	
合計		7	25	32	3	14	17	10	39	49	6	9	14	

※( )内は兼務

具体的な利用状況については、次のとおり報告いたします。

## 1. 利用状況

### 施設

#### (1) <年度別入・退居者の状況>

[単位:人]

区分		年度		
		27年度	28年度	対前年比
入居者数		41	33	△ 8
退居者数		40	33	△ 7
内訳	死亡	7	17	10
	入院	28	14	△ 14
	他施設	2	2	0
	在宅	3	0	△ 3

※内4件看取り

#### (2) <月別利用状況>

H28年度

項目		月別												合計	参考(27年度)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
入居者数		1	1	4	1	6	2	5	3	2	1	2	5	33	41
退居者数		1	1	4	1	6	4	3	3	2	1	2	5	33	40
内訳	死亡	0	0	2	0	3	1	2	3	2	1	1	2	17	7
	入院	1	1	2	1	3	2	0	0	0	0	1	3	14	28
	他施設・在宅	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	5
延入居者数		2874	2907	2807	2862	2853	2836	2900	2875	3011	2972	2610	2826	34333	34357
入院	実人員	10	14	14	15	12	7	9	7	8	8	7	18	129	113
	延人員	112	188	148	200	115	87	124	84	42	90	143	254	1587	1650
外泊延日数		12	5	45	38	132	25	66	35	47	38	30	19	492	465
入居前空白日数		2	0	0	0	0	52	10	6	0	0	17	1	88	128
満室時延室数		3000	3100	3000	3100	3100	3000	3100	3000	3100	3100	2800	3100	36500	36600
利用率(%)		96%	94%	94%	92%	92%	95%	94%	96%	97%	96%	93%	91%	94%	94%

#### (3) <利用者平均在居年数>

在居年数	1年未満	1~2	2~3	3~5	5~10	10~15	15~20	20~	合計
利用者数	34	20	8	24	10	2	2	0	100
比率(%)	34%	20%	8%	24%	10%	2%	2%	0%	100%

## (4) &lt;要介護度別利用者数&gt;

H29.3月末現在[単位:人]

	前年度	当年度	対前年比	平均介護度
自立	1	1	0	2.5  〔前年度〕 2.3
要支援1	1	4	3	
要支援2	9	5	△ 4	
要介護1	27	23	△ 4	
要介護2	20	18	△ 2	
要介護3	20	16	△ 4	
要介護4	18	24	6	
要介護5	4	9	5	
合計	100	100	0	

## (7) &lt;待機者情報(3月末時点)&gt;

	申込待機者人数
男	3
女	7
合計	10

## (5) &lt;男女別年齢構成&gt;

H29.3月末現在

年齢	~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	合計(人)
男	0	0	0	0	4	4	10	2	0	20
女	0	0	1	3	12	28	20	12	4	80
計	0	0	1	3	16	32	30	14	4	100
比率(%)	0%	0%	1%	3%	16%	32%	30%	14%	4%	100%

## (6) &lt;男女別平均年齢&gt;

	平均年齢	最高年齢
男	89	97
女	89	103
合計	89	*

## 2.行事実施状況

当年度も、天候に恵まれ、当初の計画通り毎月の行事を実施し、サービスの向上に努めてまいりました。

### 主要行事実施状況

月日	行事名	場所	内 容	
4月	4~8	花見見物(各ユニット)	中庭・食堂	桜花見茶話会
	11	非常食訓練	各階	入居者・職員
	20	誕生会	食堂	ボランティア:清友会/尺八演奏他
5月	17,19,23	園外行楽	海響館	イルカのショー/ペンギン村見学(ジャンボタクシー利用)
	18	誕生会	食堂	ボランティア:新垢田華の会/唄・日本舞踊
6月	10	夢畑収穫祭	グラウンド	ジャガイモ収穫
	13,14,16	園外行楽	ゆめシティ	買い物ツアー
	15	誕生会	食堂	ボランティア:和風コロボ響/尺八演奏
	20	通報訓練	夢沓舎	緊急連絡網確認:職員
7月	20	不在者投票	会議室	参議院議員通常選挙
	22	夏祭り	グラウンド	ボランティア:ラー・カイ・アロハ/フラダンス
	25	非常食訓練	各階	入居者・職員
8月	8~10	垢田中学校職場体験学習	各階	垢田中学校2年生(2名):職場体験学習
	9	西瓜割	各階	夢畑にて収穫
	17	誕生会	食堂	ボランティア:森田バンド/バンド演奏
	22~26	A E D 訓練	会議室	職員
9月	13	敬老会	食堂	ボランティア:宮本施謡会/仕舞
	21	誕生会	食堂	ボランティア:シングソングサークル/弾き語り
10月	2	垢田海岸清掃活動	垢田海岸	垢田自治会主催:職員参加
	7	避難訓練	夢沓舎	日中想定避難訓練:山口防災工業立会
	7	通報訓練	夢沓舎	緊急連絡網確認:職員
	19	誕生会	食堂	ボランティア:シャンテ/歌・演奏
	22	運動会	グラウンド	ボランティア:泉幼稚園/お遊戯
	22	懇談会	食堂	家族懇談会
11月	1	垢田小学校施設訪問	夢沓舎	小学校6年生訪問
	6	海峡マラソン	夢沓舎	入居者応援
	16	誕生会	食堂	ボランティア:音楽工房陽だまり/歌
	21	夢畑収穫祭	グラウンド	大根収穫
	28	非常食訓練	各階	入居者・職員
12月	14	クリスマス会	食堂	ボランティア:泉幼稚園/お遊戯
	21	誕生会	食堂	ボランティア:カジマ水産有限会社/舞踊
	25	クリスマス会	各階	入居者
29/1月	1	お正月	各階	おせち料理、お屠蘇
	4	入居者新年記念撮影	食堂	入居者記念撮影
	12	餅つき	食堂	入居者
	18	誕生会	食堂	ボランティア:絃照会/琴演奏
2月	5	節分	各階	入居者
	15	誕生会	食堂	ボランティア:下関年金受給者協会婦人部/歌
3月	5	雑祭	各階	入居者
	8	不在者投票	会議室	下関市長選挙 下関市議会議員補欠選挙
	15	誕生会	食堂	ボランティア:伊藤様/マジック・カラオケ
	21	避難訓練	夢沓舎	夜間想定避難訓練:山口防災工業立会

### 3.災害防止策

当初の災害防止対策計画に基づき①火災消火訓練・非常連絡網訓練等に関して下関北消防署、関係事業所等と連携し計画どおり実施いたしました。②非常食訓練も定期的に行い、災害時の職員の意識向上に努めました。

### 4.職員の資質及び技術の向上

#### (1)人事研修(内・外)実績表

月	日	研修内容	内・外部	主催者	研修場所等	参加者
4月	11	非常食訓練	内部	夢咨舎	夢咨舎	全職員・入居者
	11,12	社会福祉法人等新任職員研修会	外部	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会	山口市	介護職員
5月	26	不在者投票事務研修会	外部	山口県選挙管理委員会事務局	山口市	事務職員
6月	6~24	認知症を理解する1弾(中核症状・BPSD)	内部	夢咨舎	夢咨舎	介護職員
	9	拘縮予防・改善の取組みと排泄ケア	外部	LLC地域ケア研究所	小野田市	介護職員
	20	通報訓練	内部	夢咨舎	夢咨舎	全職員
7月	1	集団指導	外部	下関市福祉部介護保険課事業者係	下関市	施設長・事務職員
	5	認知症ケア	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	山口市	介護職員
	11~29	認知症を理解する2弾(各階入居者の認知症理解)	内部	夢咨舎	夢咨舎	介護職員
	7/20~9/30	認知症介護実践研修	外部	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会	山口市	介護職員
	25	非常食訓練	内部	夢咨舎	夢咨舎	全職員・入居者
	26	社会福祉法人会計研修会(新任研修)	外部	山口県社会福祉法人 経営者協議会	山口市	事務職員
	30	モチベーション研修	外部	一般社団法人 山口県介護福祉士会	山口市	介護職員
8月	1	介護補助オリエンテーション	内部	夢咨舎	夢咨舎	介護職員
	7	介護の実践・事例・研究発表	外部	一般社団法人 山口県介護福祉士会	山口市	介護職員
	8/10~12/7	認知症介護実践研修(実践リーダー研修)	外部	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会	山口市	介護職員
	22~26	AED研修 緊急時の対応	内部	夢咨舎	夢咨舎	全職員
	23	福辺流介助術	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	山口市	介護職員
9月	29	医療・福祉施設における短時間正社員制度導入支援セミナー	外部	みずほ情報総研(株)社会政策コンサルティング部	福岡市	施設長
	6,10/27	社会福祉法人等チームリーダー研修	外部	山口県社会福祉法人 経営者協議会	山口市	介護職員
	9	身体拘束・介護虐待	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	山口市	介護職員
	24,25	安全な利用者介助〜ベッド編	外部	一般社団法人 山口県介護福祉士会	山口市	介護職員
10月	26	社会福祉法人会計研修会(現任研修)	外部	山口県社会福祉法人 経営者協議会	山口市	事務職員
	7	避難訓練・通報訓練	内部	夢咨舎	夢咨舎	全職員
	8	第2回下関地域医療勉強会	外部	下関市立市民病院	下関市	介護職員
	10/12~12/16	認知症介護実践研修	外部	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会	山口市	介護職員
	21	感染症・ノロウイルス研修	内部	エームサービス	夢咨舎	全職員
	21	個人情報・プライバシーの侵害	内部	夢咨舎	夢咨舎	全職員
	22	認知症研修	外部	一般社団法人 山口県介護福祉士会	下関市	介護職員
	23	ヒューマンケア・チームアプローチ	外部	山口県立大学地域強制センター	山口市	介護職員・看護職員
	24~31	身体拘束・虐待研修	内部	夢咨舎	夢咨舎	全職員
	26	助成金活用セミナー	外部	社会保険労務士法人 下関労務管理事務所	下関市	施設長
11月	8	社会福祉法人等新任職員フォローアップ研修会	外部	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会	山口市	介護職員
	8	アセッサー研修	外部	一般社団法人 シルバーサービス振興会	福岡市	介護職員
	12	第57回教育講演	外部	一般社団法人 日本認知症ケア学会事務センター	福岡市	介護職員
	19~30	オムツ交換の基礎研修	内部	夢咨舎	夢咨舎	介護職員
	24	第18回西日本国際福祉機器展セミナー	外部	公益財団法人 西日本産業貿易コンベンション協会	北九州市	施設長
	28	非常食訓練	内部	夢咨舎	夢咨舎	全職員・入居者
	28	介護技術研修コーチング	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	山口市	介護職員
12月	29	リーダー研修	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	山口市	介護職員
	3	根拠のある介護記録のつくりかた	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	山口市	介護職員
	10~20	口腔ケアの研修(基礎)	内部	夢咨舎	夢咨舎	介護職員
	13	介護付きホームの看護士の役割	外部	一般社団法人 全国特定施設事業者協議会	広島市	看護職員
	19	介護職のための認知症ケア	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	山口市	介護職員
29/1月	8	認知症下関大会	外部	認知症を地域で支えるまちづくり下関ネットワーク委員会	下関市	介護職員
	9~29	介護技術基本研修	内部	夢咨舎	夢咨舎	介護職員
	17	介護職員が知っておきたい接遇・マナー	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	山口市	介護職員
	27	大人の発達障害(基礎編)	外部	一般社団法人 山口県介護福祉士会	山口市	介護職員
	31	おむつのプロに学ぶ排泄ケア	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	山口市	介護職員
2月	7~27	おむつのプロに学ぶ排泄ケア	内部	夢咨舎	夢咨舎	介護職員
	13	社会福祉法人会計実務者決算講座	外部	社会福祉法人全国社会福祉協議会全国社会福祉法人経理事務協議会	福岡市	事務職員
	15	水害・土砂災害への備え等に関する要配慮者利用施設の管理者向け説明会	外部	山口県河川課水政班	山口市	施設長
	21	利用者とうまくかかわるコミュニケーションの基本	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	山口市	介護職員
	21	社会福祉法人会計研修会(決算実務研修)	外部	山口県社会福祉法人 経営者協議会	山口市	事務職員
	26	認知症介護基礎研修	外部	YIC看護福祉専門学校	山口市	介護職員
3月	10	心に寄り添う終末期ケア グリーフケア	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	山口市	介護職員
	21	避難訓練	内部	夢咨舎	夢咨舎	全職員

①介護福祉士の介護職員に占める比率(常勤の専従・非専従、非常勤の専従・非専従の合計)

合計職員数35名:うち介護福祉士取得者28名 取得率80%[内正職員数25名うち介護福祉士取得者23名 取得率92%]

②実技指導者資格取得者:4名

## 5. 地域交流と人材育成

地域交流については、①各種行事を通じて様々なボランティア団体を受入れ、交流を図りました。②地元垢田自治会主催の行事にも参加し、地域密着を図り、今後とも相互交流に取り組んでまいります。③ご家族との交流を深めるべくこれらの各種行事をとおして、参加を呼びかけてまいりました。

また、地元幼稚園・小学校・中学校等の園児・生徒の演技や実習を積極的に受け入れ、学校への講師派遣など相互交流に努めました。

### (1) <実習状況>

実習団体名	実施日数(延数)	実習者数(人)
垢田中学校職場体験学習	3	2
垢田小学校6年生見学授業	1	49
合計	4	51

### (2) <ボランティア活動状況>

協力団体名	実施回数	1回当たり 訪問人数	協力団体名	実施回数	1回当たり 訪問人数
清友会	年1	5	下関馬関連平家踊保存会	年1	15
新垢田華の会	年1	5	Acappe*love	年1	6
和風コラボ響	年1	1	泉幼稚園	年2	73
ラー・カイ・アロハ	年1	9	宮本施謡会	年1	4
森田バンド	年1	8			
シングソングサークル	年1	4			
シャンテ	年1	3			
音楽工房「陽だまり」	年1	6			
カジマ水産有限会社	年1	1			
絃照会	年1	3			
下関年金受給者協会婦人部	年1	4			
伊藤征夫	年1	1			

## 6.設備、整備状況

ソフト食提供のための厨房設備の増設、経年劣化による居室エアコンの修理、更新、老朽化による備品更新、各所修繕を実施いたしました。

## 7.ヒヤリハット(事故)報告

高齢者施設で発生する事故は、転倒・ずり落ち・皮膚剥離・徘徊・誤嚥・異食・誤薬等に分類されますが、当年度の発生状況は、昨年度より21件減少し、146件で特に居室内での転倒が半数を超えております。減少に向け、居室内の環境整備並びに個別機能訓練の充実を図り、事故防止に努めてまいります。また職員の実務研修を強化し、リスク管理の徹底に取り組んでいきます。

### (1) 各発生件数内訳

[単位:件]

	前年度	当年度	[うち主要因]	対前年比	構成比
転倒	105	106	[ 居室 ( 84 ) ]	1	73%
ずり落ち	46	33	[ ベッド ( 19 ) ]	△ 13	23%
皮膚剥離	5	1	[ 居室 ( 1 ) ]	△ 4	1%
徘徊	0	1	[ 施設外 ( 1 ) ]	1	1%
誤嚥	0	0	[ - ( 0 ) ]	0	0%
異食	0	0	[ - ( 0 ) ]	0	0%
誤薬	9	4	[ 居室 ( 4 ) ]	△ 5	3%
投薬ミス	2	1	[ 居室 ( 1 ) ]	△ 1	1%
合計	167	146	[ 計 ( 110 ) ]	△ 21	100%



## 8. 苦情解決

当年度も開催の「社会福祉法人祥寿園苦情解決第三者委員会」において、下記2件の苦情について報告し、指導並びに助言を頂きました。今後ともご本人・家族様のご意見を真摯に受け止め、職員一同、サービス向上に努めてまいります。

[単位:件]

苦情・相談/件数	相談	苦情	合計
本人から	0	0	0
家族から	0	2	2
その他から	0	0	0
合計	0	2	2

## 9. 入居者の健康管理

例年通り定期的な健康診断を実施し、毎月2回、心療内科医師による健康相談を実施しました。

また、感染症対策として、予防接種を入居者及び職員に実施し、手洗いの徹底に努めました。残念ながらインフルエンザ(A型)が入居者、職員ともに発生しましたが、感染拡大防止に努めた結果、沈静化しました。

### (1) 入居者受診状況等

[単位:件]

	前年度	当年度	対前年比
病院への受診者数	5245	4883	△ 362
健康相談件数	260	258	△ 2
一時介護室利用者延数	0	0	0
入院者延数	66	80	14

## (2)＜利用者通院・受診状況＞

## 科目別受診状況等

[単位:件]

診療科別	前年度	当年度	対前年比	構成比	備考
内科	2548	2266	△ 282	46%	
脳神経内科	6	13	7	0%	
循環器科	12	5	△ 7	0%	
リハビリテーション科	452	609	157	12%	
精神科	285	236	△ 49	5%	
外科	11	2	△ 9	0%	
脳神経外科	7	1	△ 6	0%	
整形外科	242	157	△ 85	3%	
皮膚科	77	107	30	2%	
泌尿器科	26	39	13	1%	
耳鼻科	27	11	△ 16	0%	
眼科	488	244	△ 244	5%	
歯科(口腔ケア含む)	984	1152	168	24%	
救急外来	16	11	△ 5	0%	
心臓外科	0	3	3	0%	
婦人科	0	5	5	0%	
肛門科	0	22	22	0%	
合計	5181	4883	△ 298	100%	